

# MT

# MTペダルセットK

NAPOLEX®

## 取扱説明書

このたびは、MTペダルセットKをお買い上げいただき、ありがとうございます。この『取扱説明書』を最後までお読み頂き、内容をご理解された上で正しくお使いください。また、『取扱説明書』は常に車内に保管してください。

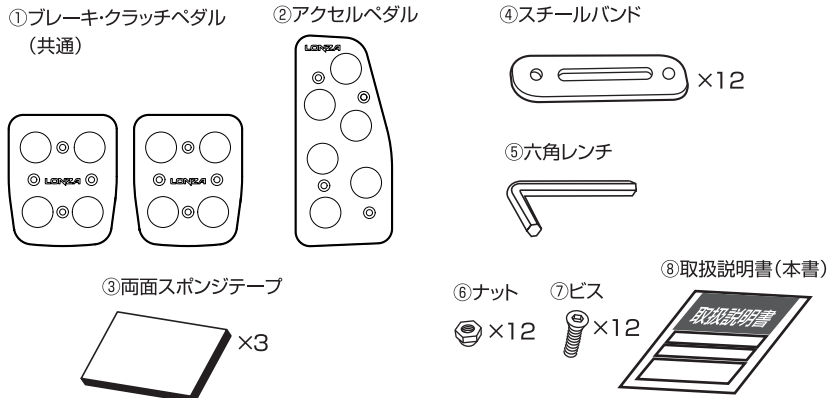
### 警告

- 本製品の再装着を行う際、一度取り付けを行ったスチールバンドに極端な折れや亀裂がある場合は再使用しないでください。
- 濡れたままの靴での運転はしないでください。

### 注意

- ペダル取り扱いの際には手を保護するため、保護手袋をはめて作業してください。
- ペダルの取り付けは人のいない広い場所で行なってください。
- ペダルの取り付けおよび、取り付け状態を確認するときはエンジンを止め、サイドブレーキを引いた状態で行なってください。
- ペダルの取り付け後、人のいない広い場所で徐行による運転操作を行ない、運転操作に支障がないことを確認してください。
- ペダルの干渉を防ぐため、フロアマットは固定してください。
- 運転前にはペダルのずれ、ゆるみ、すべりがないことを確認した後運転してください。
- 運転の際には運転に適した靴を使用して運転してください。
- 六角レンチ及びプライヤーまたはドライバーを常に車載し、ペダルの取り付けがゆるんだ場合には増し締めしてください。

### 製品の構成



### 取り付け方法

取り付け方法はアクセル・ブレーキ・クラッチ共通となっています。取付説明図はアクセルペダルです。ブレーキ・クラッチペダルも同様に取り付けを行なってください。

#### 作業の前に

- ① 車両側のペダル表面の汚れを中性洗剤で落として水拭きを行い、十分に乾かします。両面スポンジテープとペダルが接着しやすい状態にします。
- ② あらかじめ本製品のペダルを車両側のペダルにあて、干渉や極端な位置ズレがない位置を選びます(図1)

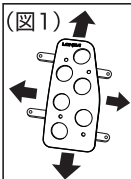
**注意** エンジンを切った状態でペダルを車両側ペダルにあてたまま、ペダルを最後まで踏み込んだ状態にして、マットなどどこにも干渉しないこと、隣のペダルとの間隔が充分にあることを確認してください。

#### 組み立て方法

##### アクセル・ブレーキ・クラッチペダル

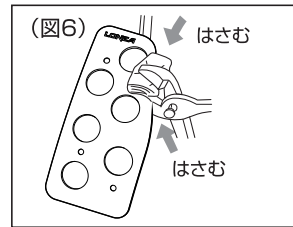
- ③ ペダルにスチールバンドを付属の六角レンチを使用してビス、ナットで仮止めします。(図2)

**注意** 仮止めの程度は、スチールバンドが力をいれて図4の方向に動く程度に締めてください。



- ④ 「③」の要領ですべての箇所にもスチールバンドを取り付けてください。  
・アクセルペダルは全部で4箇所  
・ブレーキ・クラッチペダルは全部で4箇所
- ⑤ アクセルペダルは図3に示す位置に両面スポンジテープを貼ります。
- ⑥ ペダルを「2」で決めた位置に両面スポンジテープを貼り付けます。
- ⑦ 車両側ペダルの裏側で図4に示すようなスチールバンドをまわしてむのみに適した場所をさがしスチールバンドを動かして角度を調整します。\*車両ペダル裏面に突起がある場合も同様に調整します。
- ⑧ スチールバンドの角度が変わらないようにビスを増し締めします。
- ⑨ スチールバンドを手で曲げられる程度まで曲げ、車両側ペダルに仮止めします。(図5)

**注意** エンジンを切った状態でペダルを取り付け、最後まで踏み込んだ状態にしたときにマット等に干渉しないこと、隣のペダルとの間隔が充分であることを必ず確認してください。



- ⑩ 布切れをあててペダルなどに傷が付かないよう保護した上から、プライヤーでスチールバンドを締め付けます。(図6・7)
- ⑪ (別売)ノンスリップリングの取付方法  
本製品には別売オプションとしてノンスリップリングを装着することができます。すべり止め効果と足元のドレスアップを行うことができます。

詳しい取付方法につきましては、製品の取扱説明書にしたがってください。

※ペダルへのノンスリップリング取り付けは、必ず車両に取り付ける前に行ってください。

